

2025 ふくおか

KOMEI

公明党福岡市議団レポート
FUKUOKA KOMEITO REPORT
Vol.1

令和7年度福岡市の予算が成立しました！
公明党の要望が
数多く実現！！



令和7年度予算編成への 要望書を提出！

昨年12月、高島市長に小・中学校の給食費無償化や学校体育館のエアコン整備等、計283項目を要望。政策実現に向けて全力を尽くしてまいります！



要望書の内容はこちらから▶



公明党福岡市議団が実現した主な実績

福岡市独自の带状疱疹予防 ワクチンの公費助成実現！

本年1月高島市長へ緊急要望

ワクチンの接種費用が高額であるとの声を受け、福岡市独自の支援で半額助成が実現し、带状疱疹の発症率が高まる50歳から接種の対象となりました。
(国の定期接種の対象年齢は65歳以上)



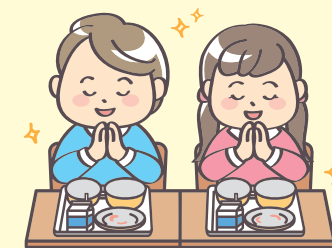
▲詳細は
こちらから

	生ワクチン	組み換えワクチン
接種回数	1回	2回
持続期間	数年～10年程度	10年以上
自己負担額 (福岡市)	4,900円	2回で 24,000円
対象者	①福岡市に住民票のある50・65歳の方 ②令和7年度から5年間の経過措置として、 その年度に55、60、70、75、80、85、90、 95、100歳になる方	

市立小・中学校の給食費無償化が実現！

令和7年度2学期からスタート

これまで公明党が強く推進してきた小・中学校の給食費無償化がついに実現します。長引く物価高を踏まえ、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。栄養バランスが取れたおいしい給食を子どもたちが食べられるよう取り組んでまいります。



全ての市立学校体育館にエアコンを設置！

令和7年度から3年間で整備加速

近年の猛暑対策や頻発する災害時の避難所として、全ての市立学校体育館へのエアコン設置が決定しました。公明党福岡市議団は、児童生徒の健康面を守るとともに災害時の安心安全な避難所として、早期整備を一貫して要望してきました。



中小企業で働く人の奨学金返還を支援！

若者世代の負担軽減へ

奨学金の返済が大きな負担となっている若者世代へ、福岡市と企業が奨学金の返還を一部肩代わりする奨学金返還支援制度が実現しました。中小企業の優秀な人材確保を応援します。



一人一人が輝けるまちを目指して

●バス停等へのベンチ設置拡大！

誰もが安心して外出できるよう、歩道幅が狭いバス停にも細型ベンチの一斉設置が実現！



●「ユマニチュード」の普及促進！

認知症の人と家族を笑顔にするコミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」の普及啓発！福岡市の取り組みから国内外へ展開！



イラスト提供：
日本ユマニチュード学会

●民生委員の活動費の増額と地域共生推進委員の増員を実現！ 新任委員へのサポート制度を創設！

●人生 100 年時代へ、 老人福祉センターを 「福岡100 プラザ」に！ 就労相談など高齢者の 社会参加を推進！



●強度行動障がい者を支援する人材を育成！

若者や子どもが未来に希望を描ける社会を目指して

●若者が健康やライフプランを考える きっかけづくりや結婚を望む人への 婚活を支援！

小・中・高校生へ健康や性・妊娠・出産など（プレコンセプションケア）に関する講演会を助産師や産科の医師など専門家により実施。
また、若者の婚活を応援するためのマッチングアプリの紹介やイベント情報を提供！



●屋内型スケートボードパークが 「ポートレース福岡」の敷地内に整備決定！ 令和8年10月オープン！

国内
最大級



●新たに1か月健診・5歳児健診を実施！

これまでの乳幼児健診（4か月、10か月、1歳6か月、3歳）を拡充し、出生後から就学前まで切れ目なく支援！



●産後ケア事業（宿泊型・日帰り型）の 実施場所を病院等に加え ホテル等も拡大！



誰も取り残さない教育環境へ

●不登校生徒のための「学びの多様化学校」が 令和7年4月に開校！

市教育センターに百道松原中学校として開校！
相談環境を整え、学習内容も柔軟に設定する等、一人一人の学びをサポート！



●学校図書館の充実に向け学校司書 51名→151名へ増員。 学校図書館支援員を77名配置

●在籍校から通級指導教室への通学や 保護者の送迎負担を軽減するため、 在籍校への巡回指導を試行実施！

●対象児童生徒の増加を踏まえ、 特別支援学級を46校新設！ 適切な指導と必要な支援へ！

さらに市民に優しい行政サービスへ

●南区地域交流センターの整備へ！ 待望の南区地域交流センター整備に向けた候補地の 測量や基本構想・基本計画の検討開始！

●耳の軟骨の振動を通じて音が 聞こえる「軟骨伝導イヤホン」を 5月から各区役所 福祉・介護保険課 窓口を設置！



●福祉に関する様々な相談ができる 「福祉の総合相談窓口」を全区に設置！

●公共交通空白地への代替交通の確保や オンデマンド交通社会実験、公共交通不便地への 支援強化！



安心安全・災害に強いまちづくりへ

●災害時のTKB（トイレ、キッチン、ベッド） 整備など避難所の環境改善へ！

避難所における
T（簡易トイレの備蓄や移動式トイレの導入）
K（キッチンカー等による温かい食事）
B（ベッドや生活空間の確保）
の改善によって被災者に優しい避難環境を！

●避難行動要支援者の 避難支援対策を強化！

災害時に避難支援を必要とする方への地域による個別避難計画の作成がさらに進むよう、新たにコーディネーターを活用し、きめ細やかに計画作成を支援！



●街頭防犯カメラ設置制度の充実

地域が設置する防犯カメラの申請から設置までの期間を単年度化し、設置助成台数も拡大！



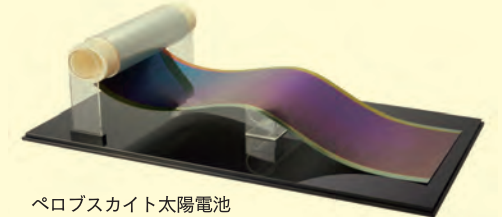
●住宅等の耐震設計を新たに補助し、 改修工事等の助成率もUP↑

人と地球に優しい環境を次世代へ

●都心の森1万本プロジェクトとして、 公共施設や民間ビル等の緑化で みどり豊かなまちづくりを推進！



●エネルギー問題の切り札といわれる 国産「ペロブスカイト太陽電池」の 活用に向けた取り組みを推進！



ペロブスカイト太陽電池

●博多港の脱炭素化へ、市営渡船の省エネ改良、 清掃船のバイオ燃料導入、博多港ベイサイド ミュージアムの放射冷却塗料の実証等を推進

●古紙の出しやすい環境づくりに向け、 資源物回収拠点を拡大！

●令和8年度中にプラスチック分別回収導入！

みなさまの声をカタチに公明党